

Press Release

株式会社テルミック 
tel-mic.co.jp

ものづくりのエンターテイナーをめざす「テルミック」。

新事業のLEDデジタルサイネージ 本格稼働で製造業に「もっと」を！

「ものづくりのエンターテイナー」として、製造業に携わる人たちすべてを楽しく、ワクワクさせる会社を目指す金属部品加工の株式会社テルミック（本社：愛知県刈谷市小垣江町永田47番地、代表取締役社長：田中秀範）。ワクワクできるものづくりを実践し、業界をリードし続けています。

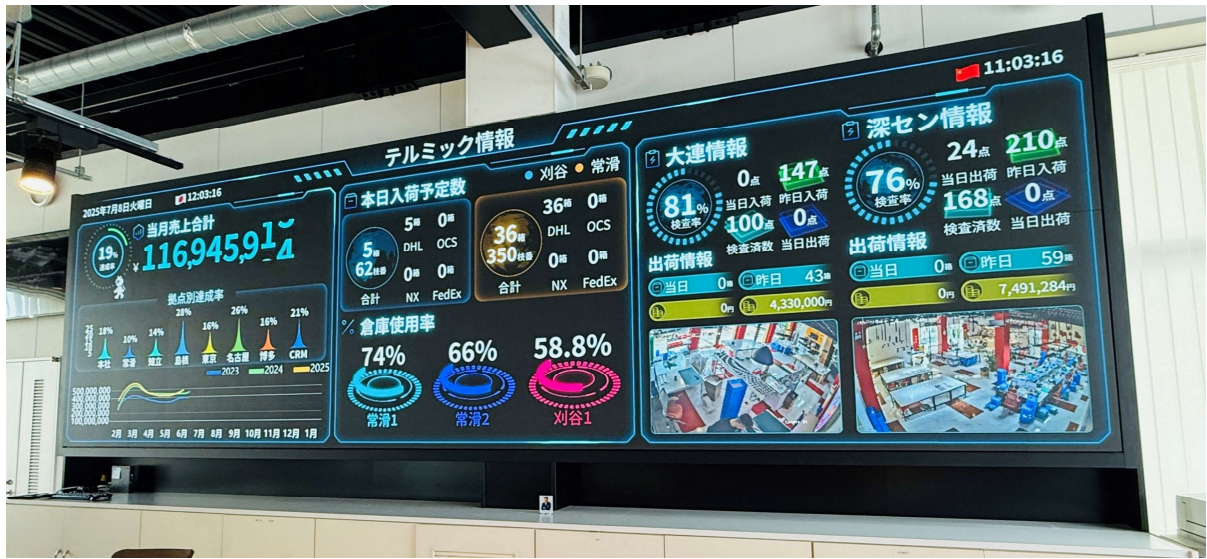
すでに活動を始めていたLEDデジタルサイネージの導入支援について、2026年2月より新規事業部を立ち上げ本格的に展開する運びとなりましたので、ご紹介します。

LEDデジタルサイネージで業務を「見える化」、「魅せる化」

2025年には国内外より3693社と工場見学を受入し、多くの方々に感心していただける見どころの一つが、社内各所に設置されたLEDデジタルサイネージです。DX化に興味を持たれている方々から、「データ活用し見える化したい」、「うちにも導入したい」、「加工工程を自動化し、LEDデジタルサイネージに映したい」というご要望を受け、昨年度より少しずつ、ディスプレイ設置やコンテンツ開発を行っていました。ご依頼の増加を受けて、テルミックの新年度にあたる2026年2月1日より、CDD（=Corporate Development Division コーポレートディベロップメント）担当責任者・執行役員 柴田侑が、本格的にハード面・ソフト面の受注から設置・運用までの対応をしています。



金属部品加工を本業とする当社にこのような対応が可能だったのは、ものづくりが好きな社長と社員の存在があったからこそです。テルミック社内に初めてLEDデジタルサイネージを設置した2017年ごろから設置のノウハウを蓄積。同時に各種データの”見せ方”についても、従業員の声を反映し、開発部門と連携し、わかりやすく楽しめる画面を創り出してきました。

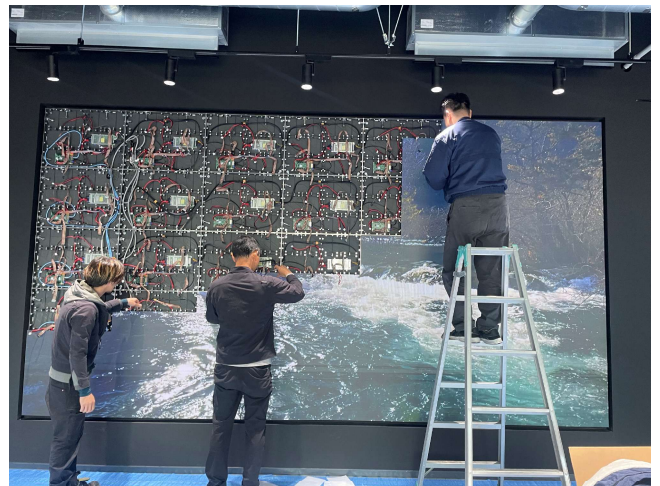


「見える化」、「魅せる化」を当たり前

これまでに当社を通じてLEDデジタルサイネージを導入いただいた企業様からは、「担当者だけが持っていた情報が、部署全体で共有できるようになった」「情報伝達のスピードが上がり、業務効率化が期待できる」といった声が寄せられています。自社内向けだけでなく

「LEDデジタルサイネージは新棟の顔となりました!」「ご来社のお客様に、目を引く動画や音楽を味わっていただけるのが嬉しいです」といったご感想も。また、「こういう見せ方ができるとは知らなかった」という驚きの声もあります。テルミックでは、情報の内容や用途に応じて、何をどのように表示すると効果的かといったご提案も行っています。工場見学の折にも、LEDデジタルサイネージの仕組みや導入プロセスを丁寧に説明しますので、DX化を推進していきたい企業様、新工場や新事務所の設立する予定の企業様など、お気軽にご連絡ください。

<設置の様子>



<設置完了 お客様のエンタランスモニター>



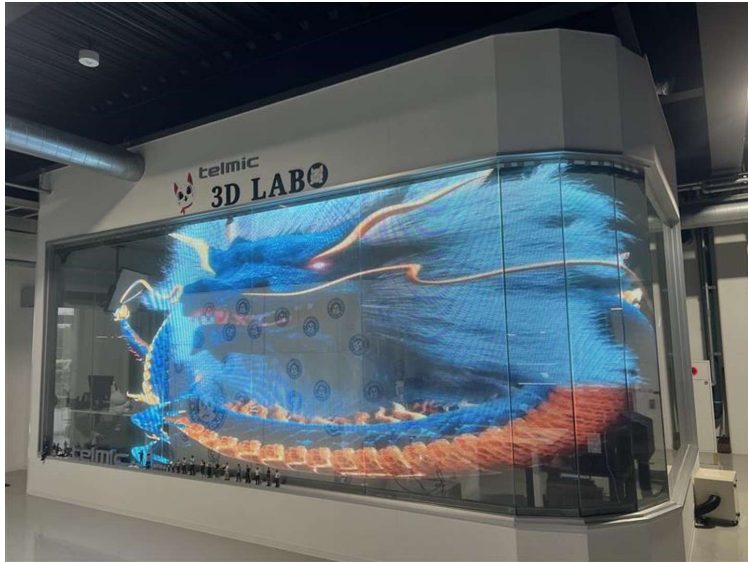
3D Labで、よりの確にスピーディなものづくり

テルミックでは2024年にフルカラー3Dプリンターを導入したのを機に、人やペットを瞬時に撮影したデータからフィギュアを作製するサービスを開始。このサービスは2025年5月より、常滑市ふるさと納税に登録されています。また、3D Labでは、社内各部署からのリクエストに応じて各種ものづくりを行いながら、精密部品づくりの知見を高めてきました。部品製造における3Dプリンター活用のメリットとして、

- 複雑な形状の案件にも短納期で対応可能
- 金型不要でコスト削減が可能
- 小ロット（5～10点程度）で形状が異なる部品に強みを発揮

といったことが挙げられます。

<3D Lab>



<3D Labでの製造例>



特に、お客様から受け取った3Dデータをもとに出力作業を行うことで、短納期の要望にもお応えできます。3D Lab Teamでは、これまでも試作や小ロットを中心に部品製造のご相談に対応してきましたが、近年、より実用的な部品製造への要望が増えています。こうしたニーズを受け、今後は部品製造への対応をより一層強化していきます（担当：小島慎平）。テルミックの主な取引先である自動車・航空機関連の製造業においては、3Dデータでのやりとりが一般化しつつあることから、より多くのケースでお役に立てるでしょう。今後、従来の金属加工からの置き換えや、試作品の迅速な製作など、より多くの製造業に活用してもらうことを目指しています。

是非、貴社媒体での掲載のご検討をお願いいたします。
ご不明な点がございましたらお気軽にお尋ねくださいませ。



AXIA EXPO2026

開催日：2026年6月3日（水）～6月5日（金）
開催場所：Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場）
【小間番号：E-35】

詳細はこちら <https://axia-expo.nikkan.co.jp/>

是非、この機会に足を運んで頂き皆様のご来訪をお待ちしております。

AXIA EXPO 2026

愛知発、カーボンニュートラル社会の実現へ
Toward the realization of a Carbon-Neutral Society from Aichi, Japan

 水素・アンモニア テクノロジー展 つくる（製造装置） はこぶ（貯蔵・運搬） つかう（水素・アンモニア燃料）	 GX イノベーション展 脱炭素ソリューション サーキュラーエコノミー	 バッテリー& エネルギー展 バッテリー・蓄電技術 再生可能エネルギー （太陽光・地熱・地中熱・風力）	 スマート ファクトリー展 通信インフラ・計測・データ連携技術 AI・解析・最適化 自動化・制御・ロボティクス
---	---	--	--

2026
6/3(水) ⇒ 5(金) 10:00▶17:00
Aichi Sky Expo [愛知県国際展示場]

2026
5/27(水) ⇒ 6/19(金)

主催 AXIA EXPO 実行委員会
共催 日刊工業新聞社 モノづくり日本会議

▲公式サイト



会社見学随時受付中!



当社では、工場見学の受け入れを積極的に行っています。
工場見学では、金属部品加工の現場に加え、DXを活用した取り組みや、業務効率化に向けた改善事例などを実際にご覧いただけます。

2025年 3693 社 が来社

学生も参加OK! 様々な方が訪問しています

来社満足度

99%

参加者数

約1.4倍UP

(昨年比率)

総合評価



4.83 高評価



現場のリアルな取り組みを体感いただける点が、高い評価につながり
2024年には2,729社、2025年には3,693社と、
国内外から多くの企業・団体の皆さまにご来訪いただきました。

今後もテルミックは、業種・規模・国籍を問わず、より多くの皆さまに工場見学へお越し
いただけるよう受け入れ体制の充実を図り、
ものづくりの魅力やDXの実践事例を広く発信してまいります。



カタい会社が始めたカタくないラジオ番組

ワクワク・トークで  絶賛オンエア中!



テル★ラジ



毎週水曜日 14:00~14:45

Pitch FM83.8

業界を元気に!
地域を元気に!
日常に元気を
お届けする
メディアです。

番組概要

◆番組名◆

カタい会社のカタくない話ものづくりの
エンターテイナーテルミックがお届けする
「テル★ラジ」

◆放送局◆

Pitch FM (ピッチエフエム)83.8MHz

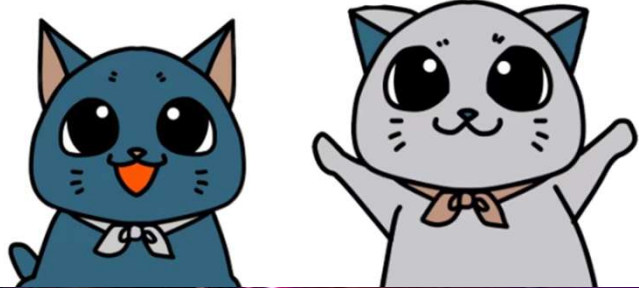
※碧海5市(碧南・刈谷・安城・知立・高浜)と
その周辺を放送エリアとする ラジオ局

◆放送日時◆

毎週水曜日14:00~14:45

◆聴き逃し配信(アーカイブ)◆

[テルミックYouTubeチャンネル](#)



刈谷本社前 自社ラジオブース「テルミックスタジオ」より元気にOA中!

＼各種SNSでは様々な情報を発信中!／



@tel_mic



@tel_mic_



@tel_mic_

このリリースに
関するお問合せ先

株式会社テルミック (担当 : 石井)

◎電話 : 0120-1-10639 ◎FAX : 0569-34-8788

◎メール : kouhou@tel-mic.co.jp